

医療業界に関するアンケート調査結果

愛媛県立松山商業高等学校 地域ビジネス科

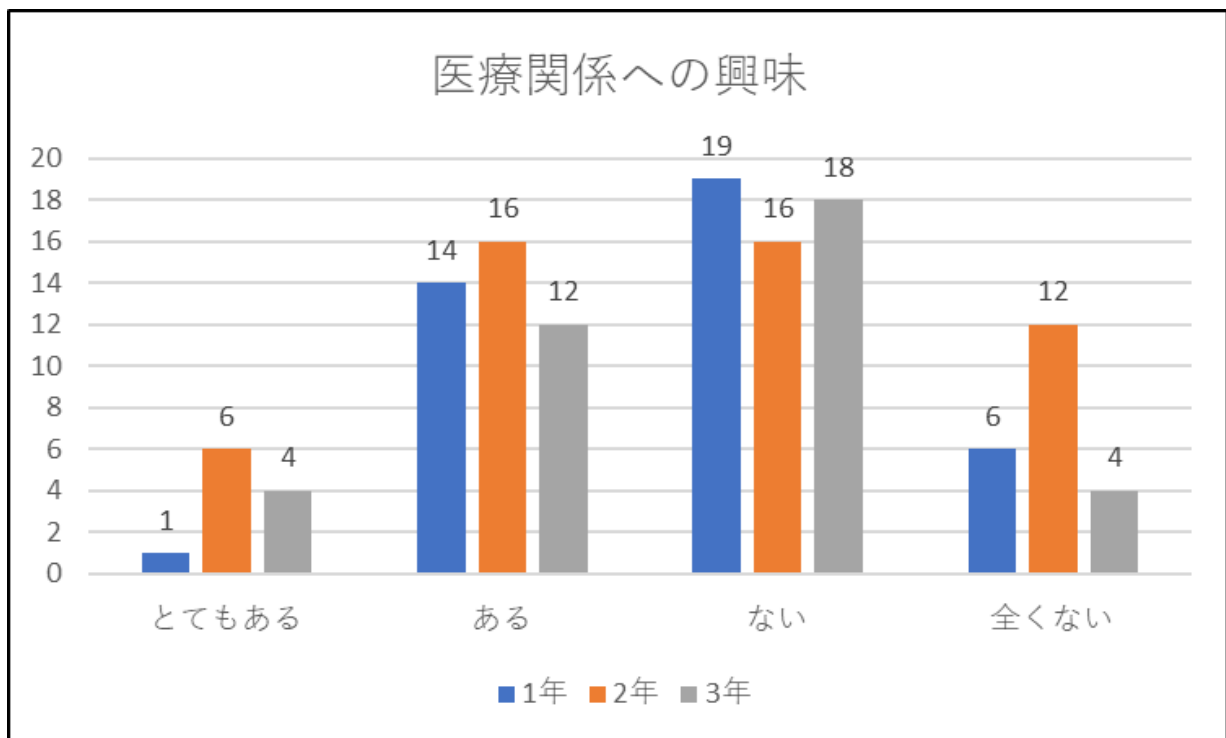
1年 光正 紅葉

2年 野中 ころも

3年 山本 陸十

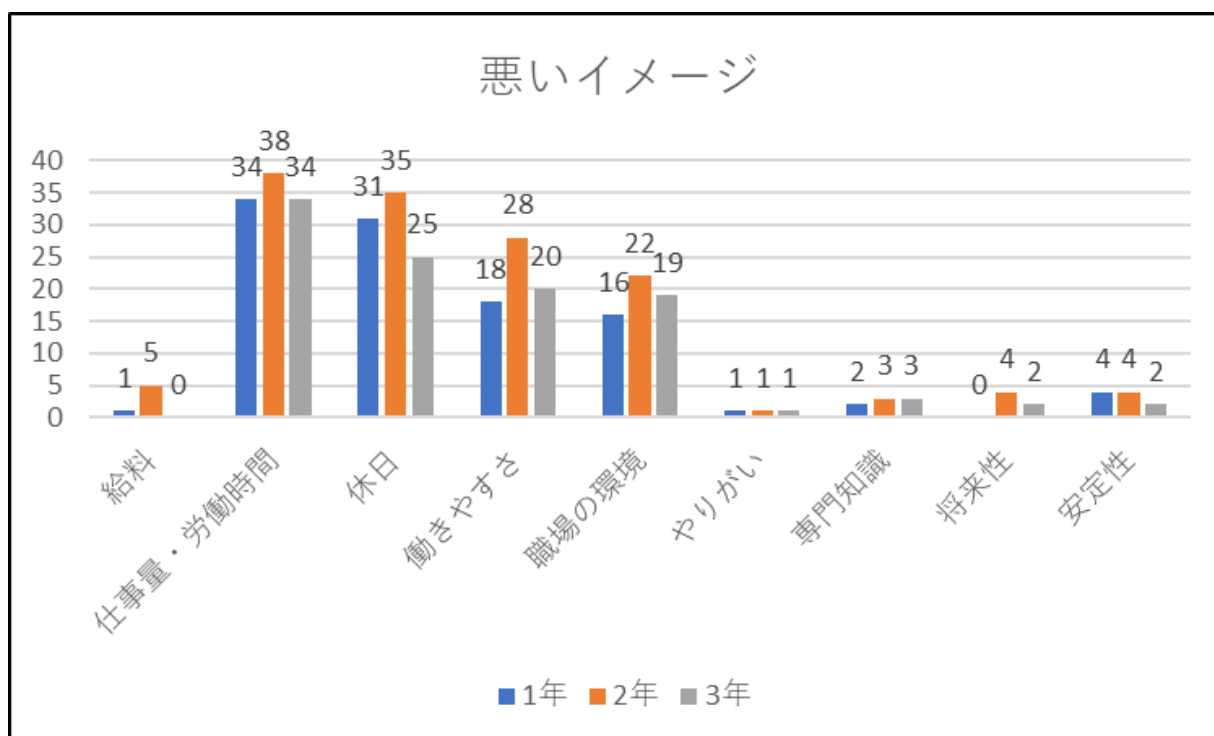
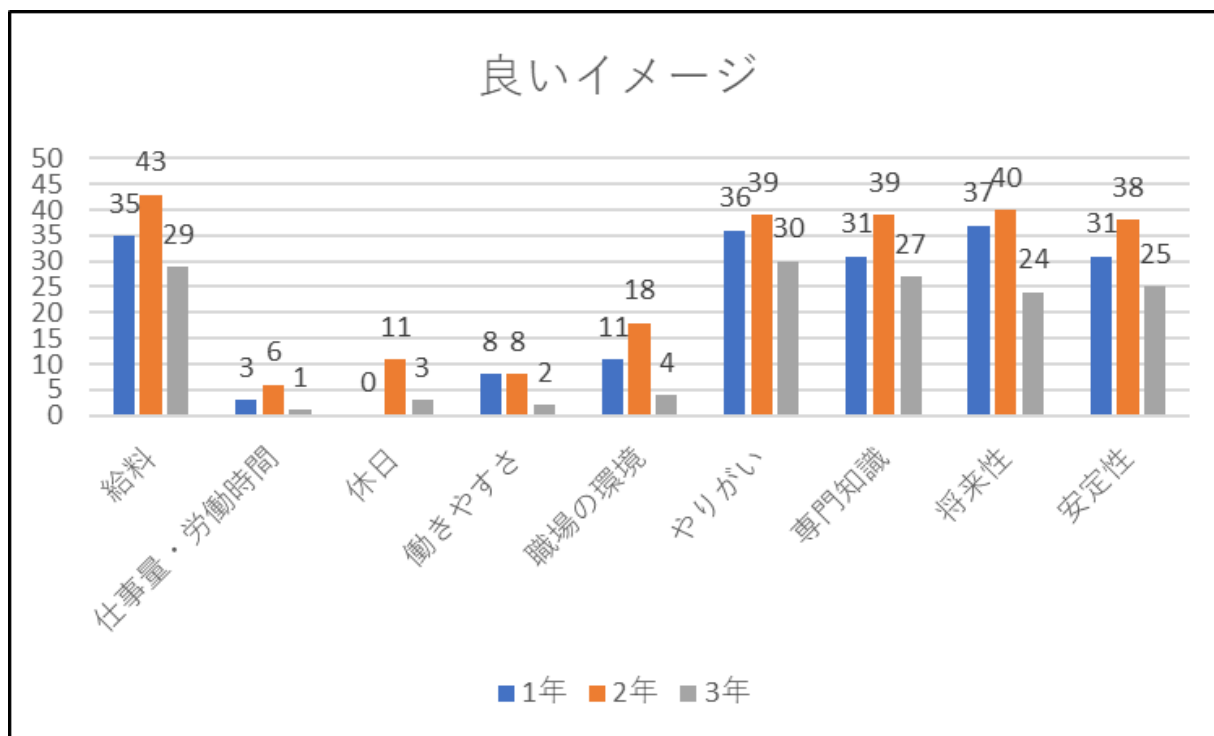
1. 調査対象 愛媛県立松山商業高等学校（1年40名、2年50名、3年38名）
2. 調査期間 令和4年7月
3. 調査結果

① 医療業界、医療関係の仕事に興味はありますか。



医療業界、医療関係の仕事に興味がある（とてもある、ある）の割合が1年37.5%、2年40.0%、3年42.1%と学年が上がるとともに増えている。学年を経るごとに医療業を知る機会が増えて、興味・関心が高くなっていったのではないかとと思われる。

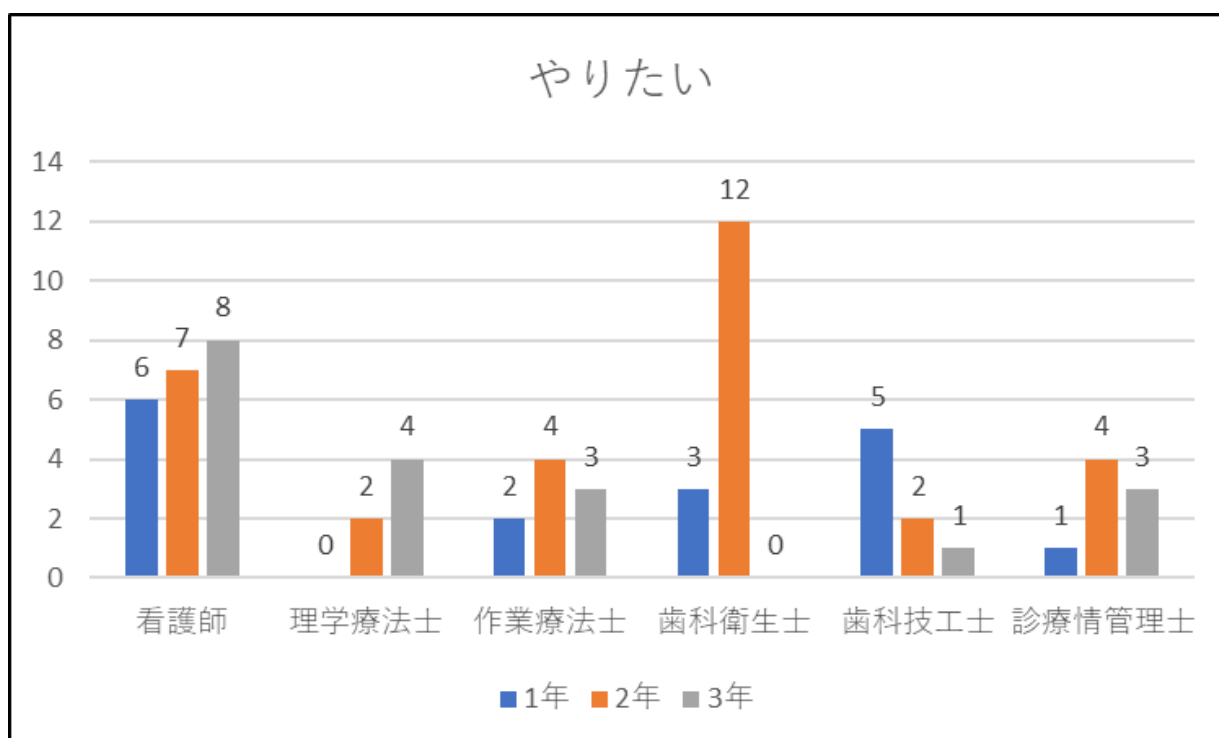
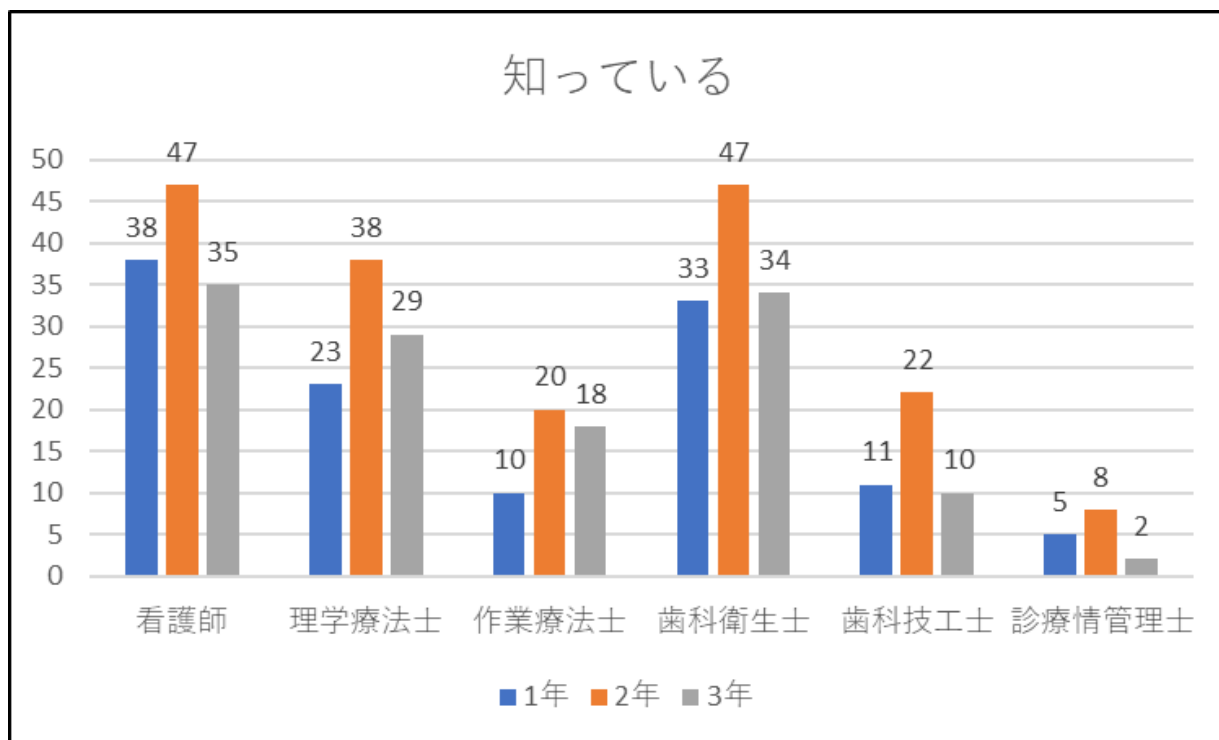
② 医療業界に対する「給料」「仕事量・労働時間」「休日」「働きやすさ」「職場の環境」「やりがい」「専門知識」「将来性」「安定性」について、どのようなイメージ（良い・悪い）を持っていますか。（複数回答可）



どの学年も同じような傾向の結果となった。「給料」「やりがい」「専門知識」「将来性」「安定性」に良いイメージを持ち、「仕事量・労働時間」「休日」「働きやすさ」に悪いイメージを持っている。「職場の環境」については学年によってはイメージの差がほとんどない結果となった。

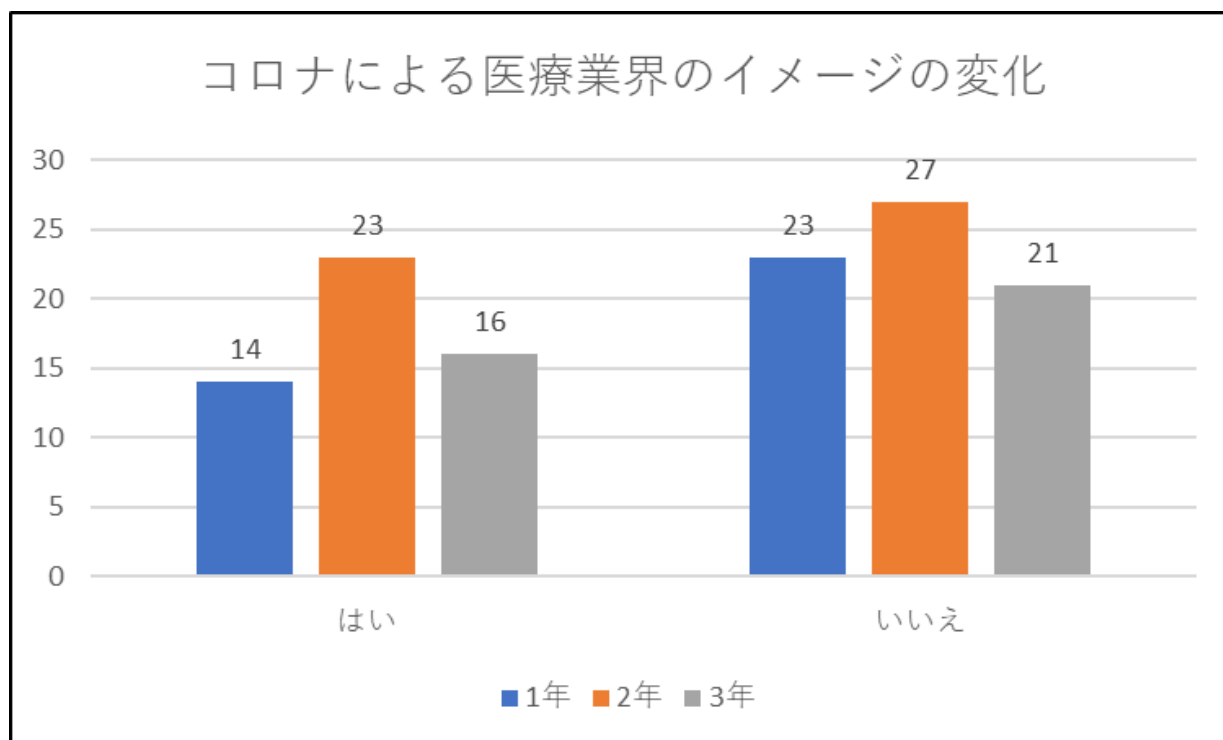
③ 医療業界の仕事で知っている物がありますか。また、やりたいと思うものがありますか。(複数回答可)

※看護師・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・歯科技工士・診療情報管理士のみ抜粋



医療業界の仕事については資格によって情報の差があり、学年を経ても同じ傾向であった。自らが医療機関で接する機会のある仕事(資格)が多かったのではないかとと思われる。

④ コロナウイルス感染症により、医療業界のイメージに変化はありましたか。また、変化があった理由はどのようなことですか。



【変化があった理由】

- ・休む間もなくみんなのために頑張ってくれて、改めてすごいと思った。
- ・コロナが一番近い環境でも仕事をしてきている。
- ・みんなが嫌がっていることを一生懸命してくれている。
- ・人を助ける仕事はとてがかっこいいなと思った。
- ・医療は人を救うのだなと改めて認識した。
- ・なくてはならない存在と思った。
- ・大変な状況の中、病院がなりたっているのがスゴイと思った。
- ・より尊敬するようになった。
- ・自分が感染してしまうかもしれないという危険を顧みず、目の前にいる患者さんを助けようとする姿がかっこいいと思った。
- ・何をしているのかあまり分からなかったが、どんな仕事か少し分かった。
- ・とても頼りがいがあると感じるようになった。
- ・人手不足。思っていたより医療関係の人数が少なかった。
- ・患者さんが増えて医療がひっ迫している。
- ・より忙しそうなイメージ。思っていたより大変そう。
- ・何日もよく寝られずに頑張っている人がたくさんいた。
- ・頑張り過ぎて心配。
- ・医療に関わる人が足りていないということに驚いた。